2014年7月1日

第14回日本間質性膀胱炎研究会　開催通知及び演題募集

日本間質性膀胱炎研究会会員 各位

下記の要領で、第14回日本間質性膀胱炎研究会を開催いたします。

|  |
| --- |
| 期日：2015年1月18日（日）　午後1時から5時（予定）  場所：ステーションコンファレンス東京（東京駅隣接）前回と同じ |

プログラム

**１．ミニシンポジウム**

慢性前立腺炎と間質性膀胱炎―どこまで診断し治療するか―

　司会　巴ひかる　玉置雅弘

排尿障害としての診療重視　　原三信病院　　武井実根雄

症状・経過観察重視　　　　東京慈恵会医科大学葛飾医療センター　清田　浩

**２．ワークショップ**

間質性膀胱炎を外来でどう診療するか

　司会　本間之夫　上田朋宏

間質性膀胱炎に特化した診療所　　　上田クリニック　　　　　上田朋宏

女性泌尿器科外来　　　　　　　　　四谷メディカルキューブ　嘉村康邦

総合病院外来　　　　　　　　　　　三井記念病院　　　　　　野宮　明

一般泌尿器科開業医　　　　　　　　ほこいし医院　　　　　　鉾石文彦

**３．一般演題**

参加費：2000円

**一般演題の公募要領は次頁をご覧ください。**

**皆様のご参加を心よりお待ちしております。**

当番世話人：伊藤貴章

　　　　　　　　　　206-0033　東京都多摩市落合1－32－1　ぺぺリビル５Ｆ

　　　　　　　　　　ＴＥＬ　042-356-0677　ＦＡＸ　042-356-0679

【一般演題募集要項】

・以下の要領で一般演題を募集します

・演題申し込み方法は、電子メール（宛先：urotaka@gmail.com）のみです。

・メールタイトルは、「第14回SICJ 演題応募」としてください。

・申し込みの抄録には、演者氏名、所属機関、演題名、抄録本文、連絡先氏名、メールアドレスを記載してください（例を文末に付けます）。

・抄録本文の文字数は800 字以下とします。

・本文は、背景・目的、方法、結果、結論の順に記載してください。

・特殊文字の使用は避けてください。

・Word 形式のファイルを添付し、本文にもコピー＆ペーストしてください。

・応募締め切りは11月30日（必着）とします。

・演題数により、ポスター発表になる可能性もあります。

【抄録記載例】

東大太郎1、・・・、東大次郎2、東大三郎1

東京大学泌尿器科1、東京大学病理科2

難治性間質性膀胱炎に対する外科治療の検討

【目的】間質性膀胱炎難治症例に対して外科治療を行った・・・

【方法】当科で診療した間質性膀胱炎患者のうち、・・・

【結果】回腸導管造設術を行った2例は術後・・・

【結論】外科治療は難治性間質性膀胱炎の治療選択肢の一つであるが・・

連絡先氏名：東大太郎

メールアドレス：icicic@umin.ac.jp